

議案第 27 号

町田市生涯学習審議会運営規則の一部を改正する規則について

上記の議案を提出する。

2020年9月16日提出
町田市教育委員会
教育長 坂本 修一

(提案理由説明)

本件は、町田市生涯学習審議会条例の改正に伴い、会議及び書面による調査審議に関する規定を整備するため、改正するものです。

なお、この規則は、令和2年(2020年)第3回市議会定例会に上程している町田市附属機関の災害時等における審議等の実施のための関係条例の整備に関する条例の可決が条件になります。

別紙のとおり、町田市生涯学習審議会運営規則を一部改正したい。

なお、改正の概要は、次のとおりです。

1 改正理由

町田市生涯学習審議会条例の改正に伴い、会議及び書面による調査審議に関する規定を整備するため、改正するものです。

2 改正内容

改正の内容は、次のとおりです。

- (1) 会議に関する規定を加えます。(改正後の第2条関係)
- (2) 書面による調査審議に関する規定を加えます。(改正後の第4条関係)
- (3) その他文言の整理を行います。

3 施行期日

公布の日から施行します。

4 補足説明

この規則は、令和2年(2020年)第3回市議会定例会に上程している町田市附属機関の災害時等における審議等の実施のための関係条例の整備に関する条例の可決が条件になります。

よって、当該条例が可決されたときに、この規則を速やかに公布できるよう、あらかじめ意思決定を得ておく必要があるため、審議をいただくものです。

町田市生涯学習審議会運営規則の一部を改正する規則

町田市生涯学習審議会運営規則（平成23年12月町田市教育委員会規則第8号）

の一部を次のように改正する。

次の表に掲げる規定の下線を付した部分について改正する。

改正後	改正前
<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この規則は、町田市生涯学習審議会条例（平成23年6月町田市条例第29号）<u>第7条</u>の規定に基づき、町田市生涯学習審議会（以下「審議会」という。）の運営に<u>関し</u>必要な事項を定めるものとする。</p> <p><u>(会議)</u></p> <p>第2条 審議会は、必要に応じ会長が招集する。</p> <p><u>2 審議会は、委員及び議事に関する臨時委員（以下単に「臨時委員」という。）の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。</u></p> <p><u>3 審議会の議事は、出席した委員及び臨時委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。</u></p> <p><u>4 会長は、必要があると認めるときは、審議会に委員及び臨時委員以外の者の出席を求めることができる。</u></p> <p>(招集の通知)</p> <p>第3条 会長は、審議会の会議を招集しようとするときは、次に掲げる事項をあらかじめ、委員<u>及び臨時委員</u>に通知する。</p> <p>(1)～(3)略</p> <p><u>(書面による調査審議)</u></p> <p>第4条 <u>第2条第1項の規定にかかわらず、会長は、災害その他のやむを得ない理由により会議を開くことができない場合において、必要があると認めるときは、書面による調査審議を発議することができる。</u></p>	<p>(趣旨)</p> <p>第1条 この規則は、町田市生涯学習審議会条例（平成23年6月町田市条例第29号）<u>第8条</u>の規定に基づき、町田市生涯学習審議会（以下「審議会」という。）の運営に<u>関し</u>、必要な事項を定めるものとする。</p> <p>(招集の通知)</p> <p>第2条 会長は、審議会の会議を招集しようとするときは、次に掲げる事項をあらかじめ、委員（<u>当該会議の議題に関する臨時委員があるときは、当該臨時委員を含む。</u>）に通知する。</p> <p>(1)～(3)略</p>

2 書面による調査審議は、委員及び臨時委員の過半数が同意しなければ、実施することができない。

3 書面による調査審議における審議会の議事は、委員及び臨時委員の過半数が当該書面による調査審議に参加した上で、当該参加した委員及び臨時委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

4 会長は、書面による調査審議において、必要があると認めるときは、委員及び臨時委員以外の者に書面による意見を求めることができる。

(庶務)

第5条 略

(委任)

第6条 略

(庶務)

第3条 略

(委任)

第4条 略

附 則

この規則は、公布の日から施行する。